

このガイドラインは、長野県教育委員会の「新型コロナウイルス感染症対策に係る県立学校運営ガイドライン」と日本高等学校野球連盟の「令和5年度春季高校野球都道府県大会・同地区大会新型コロナウイルス感染防止対策基本的な考え方」を基本とし、さらに「NPB新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」等を参考にして、長野県高等学校野球連盟が主催する当面の大会開催及び加盟校の通常活動における必要事項を整備したものである。

1 基本方針

長野県高等学校野球連盟で取り組んできた基本的な感染対策は継続して行いつつも、以下の基本方針で臨むこととする。

- (1) 3つの密（密閉、密集、密接）の回避
- (2) 全ての関係者に対して、手洗い、手指消毒、咳エチケットの励行
- (3) 大会関係者、加盟校関係者へ毎日の検温、健康チェックの推奨
- (4) 大会関係者、加盟校関係者、一般観客者のマスク着用に関しては、個人の判断とする。

2 観客者数の上限

日本高等学校野球連盟が各都道府県高等学校野球連盟主催の春季大会での観客者数の上限人数を設定しないことを踏まえ、本連盟が主催する当面の大会の観客者数については上限人数を設けないものとする。

なお、本連盟が上限人数を設定する場合は、事前にホームページに掲載するなど適当な方法で告知し観客の皆様の混乱がないよう努める。

また、必要に応じて大会前に当該行政に安全計画書を提出する。

3 入場制限対象者について

PCR等検査陽性歴があり行動制限が解除されていない方、来場日当日からさかのぼって48時間（2日）以内に発熱、咽頭痛、呼吸器症状、倦怠感、頭痛、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常を含む体調不良のある方

4 応援について

プラスバンドの入場に関しては、本県での実情や行政の指針を踏まえて可能とする。演奏する人数の上限も設定しない。また、声出しの応援は可能とする。

応援や演奏をする場合は、スタンドでは隣同士、一定の距離を取るなどして応援を行う。また、メガホン、譜面、譜面台、打楽器のスティックなどの共用は行わない。

5 その他

(1) 臨時休業中の大会への参加

陽性者以外の生徒は、検温等により健康観察を行い体調不良が無いことを確認の上、学校医の助言等を踏まえて学校長の判断により公式大会等に参加できる。

- (2) 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後も、第148回北信越高等学校野球長野県大会・第117回長野県高等学校野球軟式野球大会においては改訂ガイドラインを遵守することとする。

- (3) 県大会終了後は、「新型コロナウイルス感染症対策に係るガイドライン」は廃止する。